

しおづ

塩津 ゆりか

経済学部 准教授
博士(経済学)／同志社大学

ホームページ URL

なし

主な研究業績

- Y. Shiozu, K. Kimura, K. Shimohara and K. Yonezaki, (2018) "Case study about the Visualization of GPS data as the Nudge and Place Attachment", SICE 57th Annual Conference of the Year: 2018, pp.666-669.
- Y. Shiozu, K. Kimura, K. Shimohara and K. Yonezaki (2017) "Willingness to Pay for Community Bus Services: a Japanese Case Study", SICE 56th Annual Conference of the Year: 2017 (I) pp.1610-1615.
- Y. Shiozu, K. Kimura, and K. Shimohara (2017) "Does the visualization of the local problem bring altruism?", Human Interface and the Management of Information: Information, Knowledge and Interaction Design, pp.422-434.
- Y. Shiozu, K. Kimura, and K. Shimohara (2016) "The Temporal Analysis of Networks for Community Activity", Human Interface and the Management of Information 2016: Applications and Services (Part II), pp.63-71.

キーワード

財政学、ナッジ

研究テーマ Research theme

多様なヒューマンによる地域公共財供給参加の要因分析

概要 Overview

従来、財政学は、社会は合理的な個人によって構成されているため、公共財は過小供給になり政府の介入が必要としてきたが、行動経済学の研究により、個人は必ずしも効用最大化行動を取らないことが示されてきた。個人の合理性が成立しない状況では、多様な動機に基づくヒューマンを仮定した新たな公共財供給のメカニズム解明が必要である。本研究では、ゲーミフィケーションを活用した Nudge を設定し、**多様な動機を持つ地域住民が日常活動を通じて、楽しみながら地域公共財の私的供給に参加する条件を明らかにすること**を目的とする。そのため、1) 日常活動を通じた地域公共財の私的供給への参加システムの構築、2) ゲーミフィケーションに基づく地域公共財の私的供給条件の検証の2つの研究課題を設定する。

研究課題 1) 日常活動を通じた地域公共財の私的供給への参加システムの構築

研究課題 2) ゲーミフィケーションに基づく地域公共財の私的供給条件の検証

研究課題 1) では、**通勤・買い物などの日常活動を通して地域住民が容易にゲームに参加・退出できるようなシステムを開発**する。日常活動を計測する手段として、GPS 搭載のスマートフォンと活動量計を連携させ、収集データをエビデンスに基づき Point 化する。期待行動を多種の地域公共財の私的供給行動への参加とする。**研究課題 2) では、先行研究からプレイヤーのタイプを特定化する。プレイヤータイプ別に望ましいゲームのメカニズム設計を行う。その後、研究課題 1) で開発したシステムを活用して、データの収集を行う。収集したデータから地域公共財の種類ごとに Nudge の効果やプレイヤーの分布に差があるのか、またゲームへの参加・退出状況や動機との関連づけをネットワーク分析や統計的手法によって明らかにする。画像データについては、AI を使って整理し、参加者にフィードバックすることで行動変容が観察されるかを統計的に検証**する。

応用分野 Application areas

国立社会保障・人口問題研究所 所外研究プロジェクト委員
地域生活交通活性化協議会構成員 (京都府宇治市榎島地区) (現在に至る)
三重県流域下水道施設指定管理者選定委員 (2013 年 12 月まで)
総務省自治財政局 公営企業の経営のあり方に関する研究会委員 (2017 年 3 月まで)
総務省自治財政局 水道財政のあり方に関する研究会委員 (現在に至る)

共同研究等へのニーズ Need for joint research

地域社会のウェルビーイング向上に向けた社会・経済システムの構築

グリーンイノベーション

ライフィノベーション

情報通信技術

数物系科学

社会科学

人文学